奈良県全庁モバイルワーク環境構築・運用業務　提案書評価表（別紙1）

番号	評価対象内容	項　　目	提案を求める内容	判断基準	項目評価点	項目加重点	項目技術点	技術点合計
1	構築業務履行能力	構築体制	・プロジェクト体制 ・担当者の人数及び経験	①構築体制について記載すること ②プロジェクト責任者、プロジェクトマネージャ及び担当者の本業務に関わる業務経験について記載すること ③品質保証及び監査体制について記載すること ④各要員の責任や役割分担について記載すること	10	3	30	150
2		類似業務実績	・過去５年間の実績	①過去５年間の国又は地方公共団体との端末配備又はモバイル環境構築若しくは大規模な情報システム構築に関する本調達と同等規模の契約実績を記載すること。なお、実績は最大５件までとする。（６件以上の実績を挙げた場合、本項目は評価しない） ②契約書の写し等、履行した業務内容がわかる書類を添付すること（端末台数やライセンス数がわかること）	10	2	20	
3		全体スケジュール	・全体スケジュール ・進捗状況管理	①運用開始までの全体スケジュール及び県と受託者の役割分担について提案すること ②進捗状況の管理方法について、記載すること	10	5	50	
4		全体要件	・全体構成 ・特徴	①モバイルワーク環境全体の構成図について記載すること ②自社が構築するモバイルワーク環境及びペーパーレス会議システムの特徴、アピールポイントを記載すること	10	5	50	
5	モバイルワーク環境	ネットワーク環境１	・接続制限	①許可されたネットワークにのみ接続できる制限方法についてを記載すること ②管理者が許可したパソコン以外の接続を制限する機能について記載すること	10	5	50	1,000
6		ネットワーク環境２	・有線LANの切替、接続	①有線LAN接続、Wi-Fi接続、閉域接続専用SIM利用状態相互の切替時の挙動及びユーザーによる操作内容について記載すること ②有線LAN接続時以外の印刷を制限する機能について記載すること。また、一時的に特定の端末のみを有線接続以外でも印刷可能とする手法について記載すること ③自席で有線への接続を促す仕組みについて記載すること	10	35	350	
7		閉域接続環境	・閉域接続専用SIM ・引き込み回線	①端末１台１ヶ月あたりのデータ通信量について記載すること ②パケットシェアの可否について記載すること。また、パケットシェアできない場合は職員端末間でのSIMの差し替え対応の可否について記載することとし、SIMの差し替え対応が可能である場合は、その手順について記載すること ③SIMの利用状況の確認方法について、誰がいつ時点の利用状況を確認できるか明確にして記載すること ④閉域網に繋がりにくい時間帯がある場合は記載すること ⑤奈良県庁に引き込む回線の帯域（帯域確保型やベストエフォート型など回線種別を明確にすること）及び本数について記載すること	10	35	350	
8		モバイル端末	・特徴 ・紛失時の対策	①モバイル端末の製品名及びキーボード取り外しの可否及び付属品を含めた携帯性、その他の特徴について記載すること ②モバイル端末紛失時（SIMのみの紛失を含む）に該当SIMを利用停止する手段を、業務時間内の場合と業務時間外の場合それぞれについて、県と受注者の役割を明確にして記載すること ③モバイル端末紛失時のデータ漏洩対策について記載すること	10	10	100	
9		モバイル端末配備	・端末配備体制 ・端末配備スケジュール	①モバイル端末の配備、及び現行利用している職員端末の回収、再セットアップ、再配備を実施する体制について記載すること ②モバイル端末を設定してから配備（現行利用している職員端末の回収、再セットアップ、再配備を含む。）するまでの詳細スケジュールについて記載すること	10	15	150	
10	ペーパーレス会議システム	会議機能	・ユーザー登録 ・特徴	①会議参加者を登録する際に、特定のユーザーを容易に選択する手法について記載すること ②会議参加者の負担軽減や会議を効率的に進行する機能及び運用方法並びに操作説明会の開催頻度について記載すること	10	5	50	100
11		資料閲覧機能	・メモの保存方法	①メモを記入した会議資料を、会議に使用していた端末に保存する手順について記載すること	10	5	50	
12	運用保守	運用保守体制	・運用保守体制 ・常駐者の実務経験	①運用保守体制（常駐者との社内SEの連携、年度切り替わり時の体制　等）について記載すること ②常駐者の実務経験を記載すること ③常駐者が交代する場合の研修、引継ぎの方法について記載すること ④常駐者が解決できない問合せへの対応方法について記載すること	10	10	100	650
13		運用要件	・ユーザー支援	①モバイルワーク環境を安定稼働させる仕組みについて記載すること ②モバイルワーク環境の運用内容について記載すること ③ペーパーレス会議システムの運用について、県と受注者の役割分担について記載すること	10	30	300	
14		保守要件	・故障対応	①故障時の保守対応の流れについて、県と受注者の役割及び修理にかかる期間を明確にして記載すること ②モバイル端末に関して、故意又は過失による故障及び通常の使用によらない故障が発生した際の保守作業費等の費用負担について、保守の範囲に含むことができるか記載すること	10	20	200	
15		ＳＬＡ	・サービスレベル項目	①サービスレベルの維持・向上を目的として、以下の項目の稼働率、障害着手時間、復旧時間、県からの問合せへの対応等についてサービスレベルを記載すること ・閉域接続専用SIM ・閉域網サービス ・モバイル端末、ネットワーク機器 ・ペーパーレス会議システム ・運用保守 ・その他必要な事項 ②サービスレベルが達成できない場合等のペナルティの考え方について提案すること	10	5	50	
16	独自提案		・独自提案	①今回の費用の範囲内で本調達仕様書以外で、県の負担軽減、業務効率化、経費削減等の自社の独自提案がある場合は提案すること ②５年間の運用にあたり、ニューノーマル時代の働き方改革への対応や通信技術が発展していくことを踏まえ、今回の費用の範囲内で自社の独自提案がある場合は提案すること	10	10	100	100
								2,000